

科目名	柔道整復実技総論Ⅱ					
分野	専門分野	担当教員	平林 弘道			
開講時期	1学年 2学期	単位数	講義	実技	演習	実習
時間数	30			1		
科目の概要	柔道整復学基礎の学習Ⅱ					
学習の到達目標	柔道整復師に必要な基礎を理解したうえで、機能解剖などの学習で知識を高め、骨折・脱臼・軟部損傷等の各論学習に対応できる知識の習得。各外傷及び運動器疾患の際ランドマークとなる解剖学的部位の把握触診。					
成績評価の方法と基準	定期試験 小テスト(確認テスト)によって評価					
使用テキスト	柔道整復学理論編改訂第7版(南江堂) 柔道整復学実技編改訂第2版(南江堂)					
参考文献	標準整形外科第13版(医学書院) 図解四肢と脊柱の診かた(医歯薬出版)					
実務経験を有する者	○					
講義計画	講義内容					
1	足趾部の外傷・疾患総論					
2	足趾部の外傷・疾患各論①					
3	足趾部の外傷・疾患各論②					
4	足趾部の機能解剖①					
5	足趾部の機能解剖②					
6	膝部の外傷・疾患総論					
7	膝部の外傷・疾患各論①					
8	膝部の外傷・疾患各論②					
9	膝部の機能解剖①					
10	膝部の機能解剖②					
11	手指部の外傷・疾患総論					
12	手指部の外傷・疾患各論					
13	手指部の機能解剖①					
14	手指部の機能解剖②					
15	総合評価(まとめ)					

(2026年度)